

【人間科学科】（50音順、単：単著、共：共著）

◆市瀬 晶子 専任講師

- ・「湯原悦子著 『介護殺人の予防－介護者視線の視点から』」（新刊紹介・単）／『人間福祉学研究』第10巻第1号 pp.136-138、関西学院大学人間福祉学部研究会 2017.12
- ・「日本における認知症対策」（シンポジウム発表論文・単）／『中日人口高齢化社会対策国際シンポジウム論文集』pp.71-80、吉林大学・東北アジア研究センター 2018.09

◆坂口 幸弘 教授

- ・「Factors associated with possible complicated grief and major depressive disorders」（論文・共）／『Psycho-oncology』doi: 10.1002/pon.4610 Wiley 2017.12
- ・「ビリーブメント」（論文・単）／『Medicina』Vol.55No.11 pp.1840-1842、医学書院 2018.01
- ・『死生学のフィールド』（著書・共）／放送大学教育振興会 2018.03
- ・「ペットロス経験者のためのリーフレットの作成」（論文・共）／『Human Welfare』第10巻第1号 pp.93-102、関西学院大学人間福祉学部研究会 2018.03
- ・「救急外来で亡くなる患者の家族のニーズ－ケア評価尺度の開発に向けた構成概念の探索的検討」（論文・共）／『Human Welfare』第10巻第1号 pp.103-113、関西学院大学人間福祉学部研究会 2018.03
- ・「亡き人の生きた証の伝承」（論文・単）／『親鸞仏教センター論考集 Anjali』No.35 pp.26-29、親鸞仏教センター 2018.06
- ・「日本人遺族の宗教性と悲嘆、抑うつとの関連」（論文・単）／『がん看護』Vol.23No.6 pp.612-614、南江堂 2018.09
- ・「障害児の在宅療養における家族介護者の休息状況が介護負担、睡眠障害、抑うつに及ぼす影響」（論文・共）／『日本在宅ケア学会誌』Vol.22No.1 pp.57-64、日本在宅ケア学会 2018.09

◆桜井 智恵子 教授

- ・「「自立した個人」という福祉国家の原理的課題－「子どもの貧困」対策としてのワークフェア子ども版：学習支援を問う－」（論文・単）／『人間福祉学研究』第10巻第1号 pp.53-65、関西学院大学人間福祉学部研究会 2017.12
- ・『主権者はつくられる』（著書・共編）／アドバンテージサーバー 2018.07
- ・「公教育における別々の「教育機会確保」という問題－1980-90年代岡村達雄の「養護学校義務化」・「不登校政策」論をてがかりに」（論文・単）／『教育と文化』第91号 pp.56-72、教育文化総合研究所 2018.08

◆笹場 育子 専任講師

- ・『科学としてのメンタルトレーニング』（著書・単）／ナカニシヤ出版 2018.03

◆溝畑 潤 教授

- ・「両掌間生体インピーダンス(HHBI)法における日本人の子どもの除脂肪量(FFM)推定式の開発」（論文・共）

◆嶺重 淑 教授

- ・「イエスは何を語ったのか？－キリスト教の原点を求めて（1）」（論文・単）／『キリスト教文化』2017秋 pp.247-262、かんよう出版 2017.12
- ・「ペンテコステとルカ文書の特徴」（論文・単）／『教師の友』2018年4,5,6月号 pp.2-5、日本キリスト教団出版局 2018.02
- ・「信従の覚悟－ルカ 9:57-62 の積義的考察」（論文・単）／『関西学院大学キリスト教と文化研究』第19号 pp.85-97、関西学院大学キリスト教と文化研究センター 2018.03
- ・『ルカ福音書1章～9章50節（NTJ新約聖書注解）』（著書・単）／日本キリスト教団出版局 2018.04
- ・「イエスは何を語ったのか？－キリスト教の原点を求めて（2）」（論文・単）／『キリスト教文化』2018春 pp.217-229、かんよう出版 2018.06
- ・「マルタとマリア－ルカ 10:38-42 の積義的考察」（論文・単）／『ヴィア・メディア（VIA MEDIA）』第13号 pp.3-15、ウイリアムス神学館 2018.07

◆山 泰幸 教授

- ・「物の哀れをしるより外なし－環境民俗学の認識論－」（論文・単）／『環境社会学研究』23号 pp.53-66、有斐閣 2017.12
- ・『災害レジリエンス－事前復興から安全学を科学する』（著書・共）／韓国学術情報 2018.01